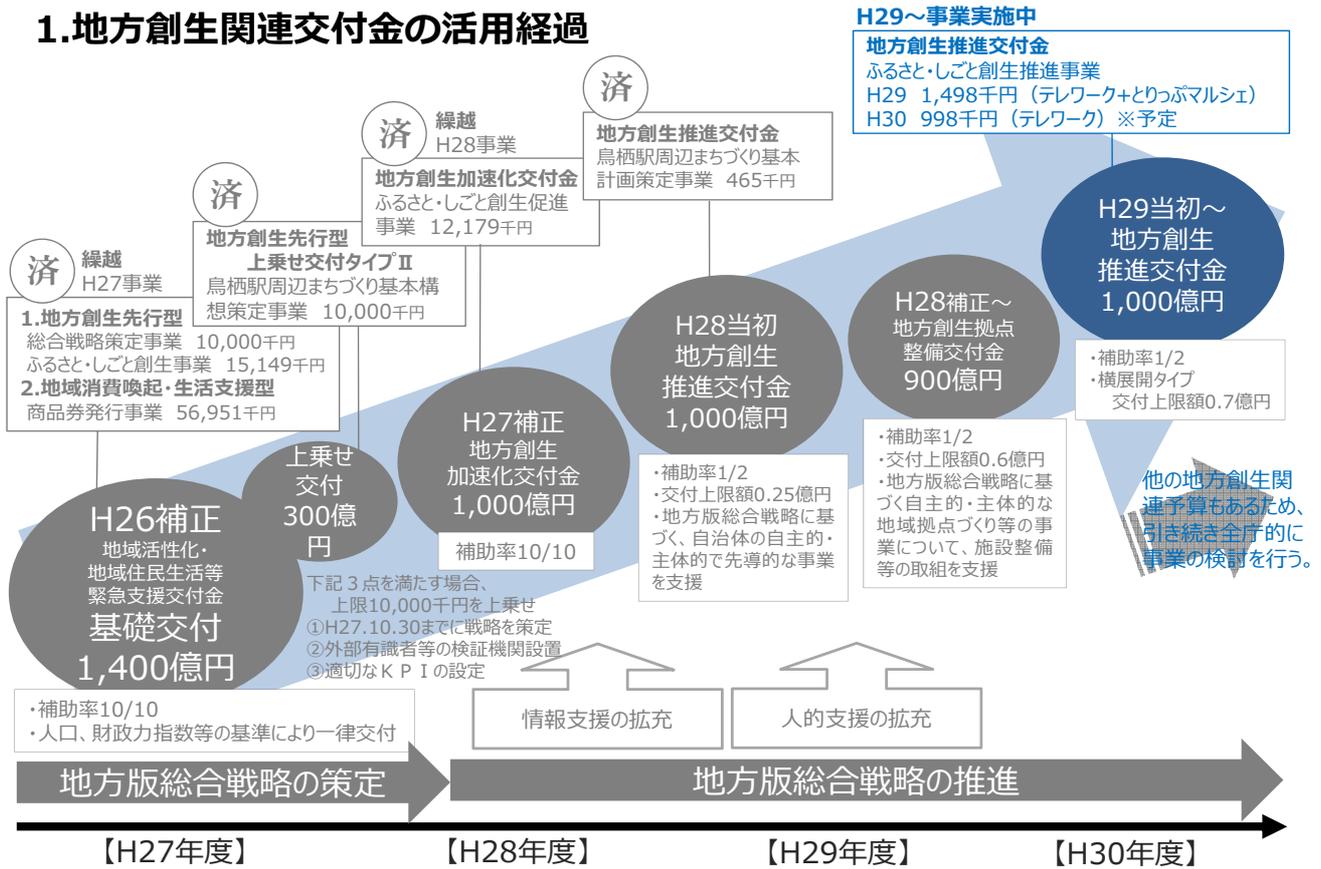


議題 2 地方創生関連交付金事業の効果検証について

1. 地方創生関連交付金の活用経過



2. H29ふるさと・しごと創生推進事業の概要

※H28地方創生加速化交付金事業「ふるさと・しごと創生促進事業」の後継事業



3.H29ふるさと・しごと創生推進事業の効果検証 (H29地方創生推進交付金事業)

(1) “鳥栖発”創生総合戦略における基本目標と数値目標

基本目標 1

鳥栖市における安定した雇用を創出する

数値目標

創業支援件数 (2020年〔H32〕までに200件)

基本目標 2

鳥栖市への新しいひとの流れをつくる

数値目標

25～39歳人口の転入者数 (2020年までに約8,400人)
→2014～2016年調査の累計=4,587人 (達成率55%)

(2) ふるさと・しごと創生推進事業における重要業績評価指標と実績値

重要業績評価指標 (KPI)		事業開始前	H29年度 (1年目)	H30年度 (2年目)	H31年度 (3年目)	H32年度 (4年目)	H33年度 (5年目)	KPI増加分 累計
①年間創業支援件数 延べ250件	目標値	175件	180件	190件	205件	225件	250件	75件
	実績値	237件	(見込) 335件 (達成率) 186%	-	-	-	-	98件
②とす！トリップマルシェ年間来場者数 12,000人	目標値	7,000人	7,800人	8,800人	9,800人	10,800人	12,000人	5,000人
	実績値	8,940人	(見込) 9,740人 (達成率) 125%	-	-	-	-	800人
③クラウドソーシング年間従事者数 20人	目標値	1人	3人	6人	10人	15人	20人	19人
	実績値	1人	(見込) 5人 (達成率) 167%	-	-	-	-	4人

(3) ふるさと・しごと創生推進事業の各KPIの検証と今後について

① 年間創業支援件数【H29年度 達成率 186%】

- 鳥栖Bizにおける第二創業などの創業以外の相談件数を含めると延べ515件（見込）となり、本市における創業支援ニーズの高さを裏付ける結果となった。
- 相談者は勤務先を退職し、独立する方、新しい業種を始める方や創業して間もない方などであった。
- 今後も創業支援セミナーの開催等により、「自身の能力を活かして起業したい方」の発掘を行っていく。
- 市外での創業者を含めると、創業件数は合計17件（見込）。
- 今後も創業支援拠点としてのノウハウを蓄積し、継続的な創業支援に取り組んでいく。

② とす！トリップマルシェ年間来場者数【H29年度 達成率 125%】

- 鳥栖プレミアム・アウトレットの年間550万人の来場者を市内に周遊させる入り口として機能しており、地場産品の認知度の向上及び販路拡大の役割も発揮している。
- 今後は、出店者数の増加などにより品揃えの充実を図っていくことが課題である。

③ クラウドソーシング年間従事者数【H29年度 達成率 167%】

- 新しい働き方講座を43人が受講し、その後、4人がワーカーの登録をした。
- 新たな働き方として関心は寄せられるものの、実際にワーカーの登録をする方は少数のため、「さがんみらいテレワークセンター鳥栖」へさらに人を呼び込んでいく取組が必要である。